

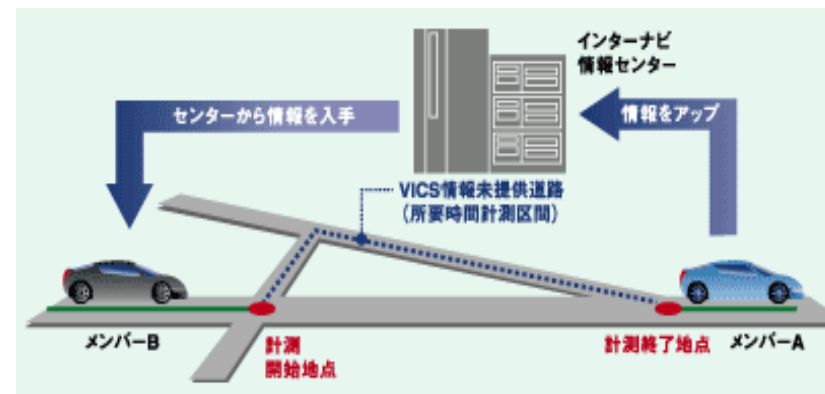
## 事例5.ホンダ(インターナビ・フローティングカーシステム)

### サービス実施主体

- ・本田技研工業株式会社

### 活動の目的

- ・あらかじめ登録した会員(インターナビ・プレミアムクラブ会員)に対して、最適ルート案内をする為に渋滞情報などを提供する。



(出典:インターナビホームページ)

### これまでの活動の概要

- ・VICs情報未提供の道路の交通状況を、インターナビ・プレミアムクラブ会員の車自体をセンサーにして収集し、メンバー間で相互に提供し合い活用。あらかじめ設定された道路区間を、メンバーの車が走行した際、その所要時間情報をインターナビ情報センターにアップし、その付近を通行するメンバーへの交通情報として提供。
- ・運用当初のサービス名称「プレミアムメンバーズVICs」を2005年5月から「インターナビ・フローティングカーシステム」に名称変更。

# 事例5.ホンダ(インターナビ・フローティングカーシステム)

## これまでの成果

2005年6月現在

項目	成果
インターナビ・プレミアムクラブ会員数	約23万人
インターナビ・フローティングカー情報機能搭載車	約17万台
対象道路延長	約33万km
累積情報収集距離	約4,500万km

## 【イメージ】



実線:VICIS情報 点線:フローティングカー情報

## 【対象道路の比較】



VICIS対象道路 : 青線(高速道路) 桃線(一般道路)  
 インターナビ・フローティングカー対象道路 : 緑線

(出所:本田技研工業株式会社)

## 活動の経緯

年次	内容
2002年度	プレミアムクラブ開始。
2003年度	フローティングカー情報運用開始。
2004年度	「車線別情報」開始。フローティングカー情報を活用した進化版。

## 事例6.VMZ社(ベルリン市の道路交通情報センター)

### 活動の主体

- ・VMZ (DCS (DaimlerChrysler Services) とSiemensによる合弁事業会社)

### 活動の目的

- ・プローブ情報とセンサーからの情報などをあわせ、インターネットなどによりベルリン市の道路交通情報を提供する。

### これまでの活動の概要

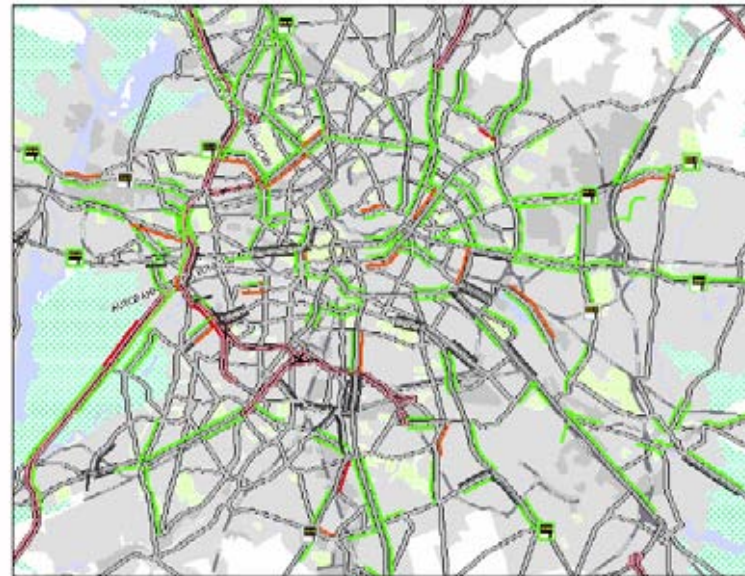
- ・道路に設置したセンサーからの道路交通情報、プローブ情報などを収集。さらに公共交通機関の運行情報もあわせて収集。警察や既存の道路交通情報機関の情報も収集。
- ・30分後と2時間後の交通量予測を独自に行い、旅行速度別に色分けした上でインターネットで提供。また、ベルリン市、および警察はVMZの提供する情報を基に、既存公共交通網の運用、交通規制などの交通システムのコントロールとマネジメントを実施。

## 事例6.VMZ社(ベルリン市の道路交通情報センター)

### これまでの活動・検討の成果

#### Traffic Situation and -forecasts

- Prediction through Information
- Identify Traffic Jams before their formation and drive around



道路交通状況の予測  
(出典:VMZ社資料)

### 活動の経緯

年次	内容
2001年度	VMZ社設立。

## 事例7.VII (Vehicle Infrastructure Integration)

### 活動の主体

- ・AASHTO、US DOT、民間企業等

### 活動の目的

- ・プローブカーとDSRCなどを利用して、自動車とインフラストラクチャを統合した通信システムを構築し、多くの新たなアプリケーションサービスを実現することを目標に活動を実施。

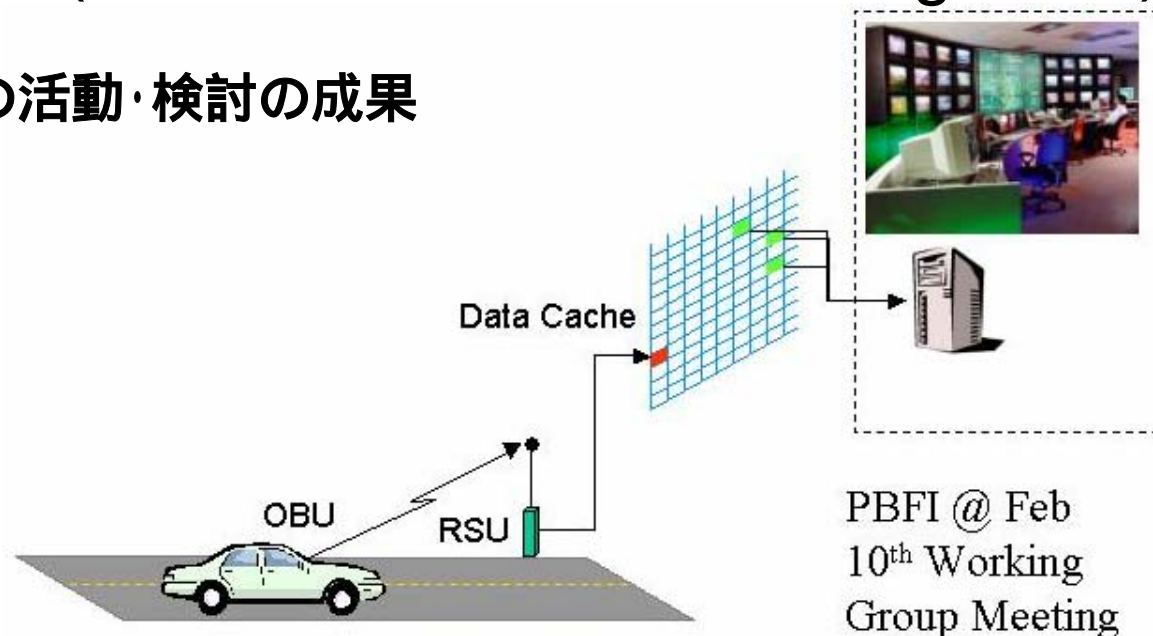
### これまでの活動の概要

- ・舗装の性能評価、標識の保守管理、動的経路案内等のサービスで活用できるよう、GPS、カメラ、ミリ波レーザー等を利用した情報を収集し、分析加工することを想定。
- ・路側設備が路車間通信により車載機から収集したデータをセンターに蓄積し、公共 / 民間でデータを利用することを想定。



# 事例7.VII (Vehicle Infrastructure Integration)

## これまでの活動・検討の成果



VIIにおけるプローブシステムの概要

(出典: ITS America Annual meeting April 2004 資料)

## 活動の経緯

年次	内容
2003年度	AASHTO、US DOT、自動車メーカー (TOYOTA、NISSAN、GM、FORD、Daimler Chrysler) で検討開始。
2004年度	VII Public Meeting 2005をサンフランシスコで開催。

2005年11月に、ITS世界会議 (サンフランシスコ) に併せてプローブカーの実験を実施予定。